



Dinosaur-Bone

Parts system of spiral staircase





その圧倒的な存在感。
螺旋階段は手段ではなく、主役になる——

画期的な組立方式を備えた 螺旋階段の新機軸

鉄の素材感を最大限表現した、分解式の鋼鉄製螺旋階段『ダイナソーボーン』。
これまでの螺旋階段の常識を覆す圧倒的な存在感と、
リーズナブルかつ画期的な組立方式を兼ね備えた唯一無二の商品です。

CONCEPT

何故、分解式螺旋階段なのか？

後継者不足で国内鉄工所、鉄骨工場の廃業が続く中、
螺旋階段の供給が不足し、価格の高騰と売り手市場化が進行しています。
しかし一方で、生産を海外で行うにあたっては
さまざまなハードルを克服する必要があります。

しかし、ソルトシェイカーでは
この2つのハードルをクリアすることで
海外生産を実現

JIS認定された鉄骨材の
管理ノウハウ

日本での鉄骨建築では用途によって定められた金属含有比率が
定められています。それが『JIS』です。規模的には『SS400』
と名付けられた金属含有比率が代表的な規格です。海外生産で
も厳格にSS400を調達するノウハウを確立しました。

これまで手掛けてきた
軽量鉄骨パネルシステムの
生産ノウハウを駆使

ベトナムにおける
提携工場の実現

輸送コストの軽減

これまでの一体式螺旋階段は、その大きさからとにかく高張る
ため、輸送コストの削減は至難の業でした。ソルトシェイカー
では、その難題をクリアするためオリジナルの分解式螺旋階段
の開発に着手。輸送コストのカットに成功しました。

分解式螺旋階段の
製作ノウハウを確立
そして輸送費を大幅に軽減

大手建材メーカー
鉄骨輸送ネットワークを使用

そうして完成した ダイナソーボーンの魅力

01

粉体塗装が生むワンランク上の質感

デイトナハウス×LDKのOEMでも培ってきた
“艶消しパウダーコーティング”のマットな肌合いは
従来の現場でのペンキ塗装とは異なる、
ワンランク上の質感を提供します。

02

分解式では考えられない強度と安定性

構造計算によって裏付けられたその特許取得済みの製品は、
分解式では考えられないような揺れの少ない安定性を
高いレベルで実現しています。

03

様々な建築ニーズを叶える対応力

カラーバリエーション、段数による階高の調整、
右回転・左回転の選択など、
木造住宅やリフォーム案件でもフレキシブルに対応。
様々なシーンで高い効果を発揮します。



価格 68万円 (消費税・配送費別途)

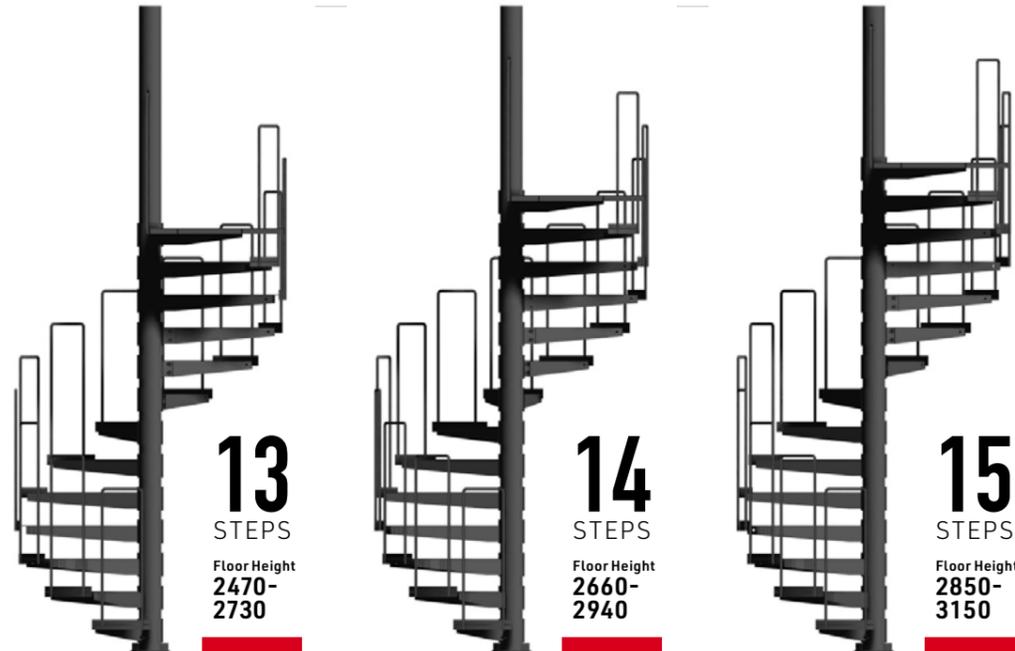


PRODUCT VARIANTS

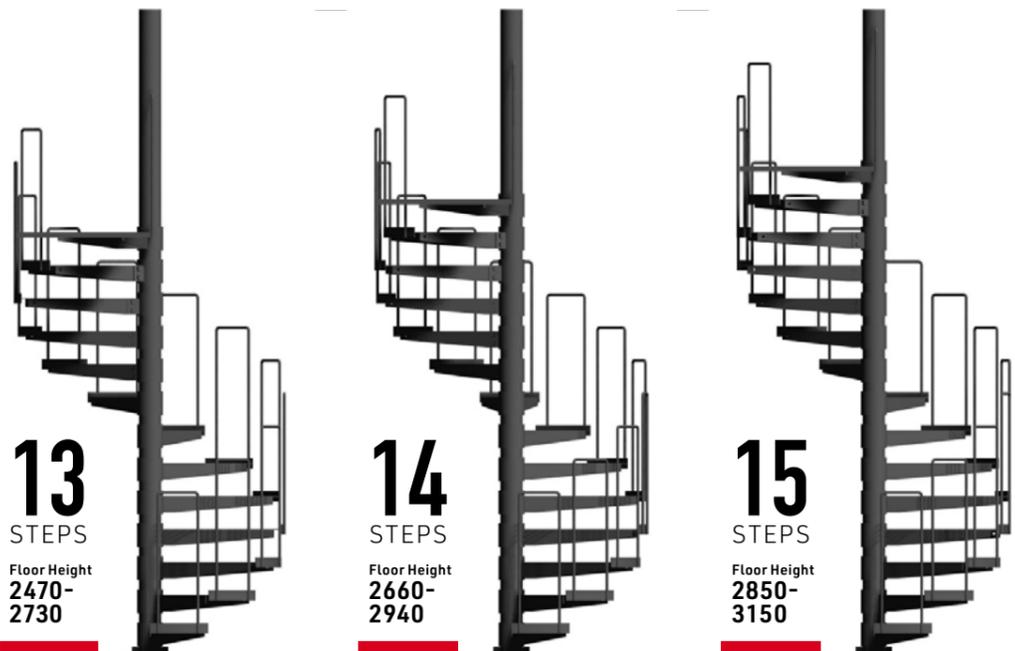
右回りか左回りか？ 長さだって自由自在

ダイナソーボーンは段数による階高の調整、右回転・左回転の選択など、お客様が求めるどんなニーズにも応えるフレキシビリティを兼ね備えています。

RIGHT
-HAND
SPIRAL



LEFT
-HAND
SPIRAL



COLOR VARIATION

白黒つけられるか？

ダイナソーボーンの色バリエーションは、重厚な印象を醸し出すマットブラックと、どんな空間にもマッチするマットホワイトの2パターンがラインナップしています。



FOOTBOARD

踏板もアナタ好みに

踏板は2種類ご用意しています。1つ目はチェッカープレート。星形のノンスリップが刻印された男前な仕様です。2つ目は、仕上げバージョン。先端に5mmの立ち上がりをつけて、タイルカーペットや木板など、様々な素材を施工できるように作り込んでいます。



MANUFACTURING PROCESS

この存在感は、かくして造られる

PROCESS ① MANUFACTURING — 製造 —

一つずつ手造りというこだわり

徹底的に品質管理されたベトナムの提携工場で、ダイナソーボーンは生み出されています。設計、溶接、塗装をワンストップで行う事で、コストカットと優れたクォリティを実現できました。

ベトナム・ホーチミンにある『キムホアン社』は、20トンを月産。ソルトシェイカーやデイトナハウス×LDKの鉄骨製造の提携工場です。



PROCESS ② POWDER COATING — 粉体塗装 —

“鉄感”をより強調する粉体塗装焼き付けという方法

このダイナソーボーンには、有機溶剤を使用しない“粉体塗装焼き付け”という方法を採用しています。プラスに帯電した製品に、マイナスに帯電した超微粒子のパウダー（粉）を吸着（電着）させ、そのまま約200℃の窯でゆっくりと焼き付けしていくのです。これにより、鉄本来が持つ素材感（黒皮）を彷彿させる艶消しの“鉄感”を再現。汚れや傷がついてもそれが味になり、“愛着”が長く持続するのです。



PROCESS ③ PACKING TRANSPORTATION — 梱包&運搬 —

ベトナムよりいざ日本へ

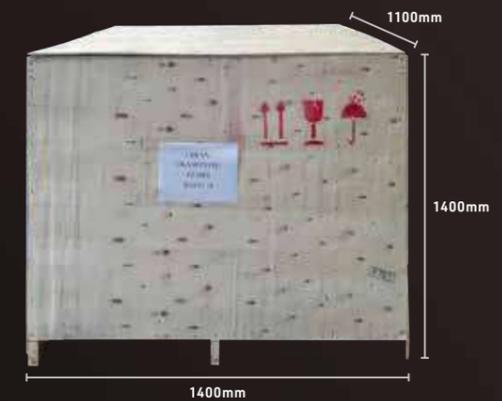
完成したパーツ達は、まずは一つずつ不備や傷が無いか検品します。その後、20フィートコンテナに13本を丁寧に養生して、パレットを覆いた木箱に詰めていきます。分解することで、輸送費の大幅なコストカットにも繋がるのです。



● 検品



● 梱包



● 運送
ダイナソーボーンが収まる木箱。このコンパクトさが実現できたのは分解式だからこそです。木箱やパレットは現場で処分できるのもポイントです。

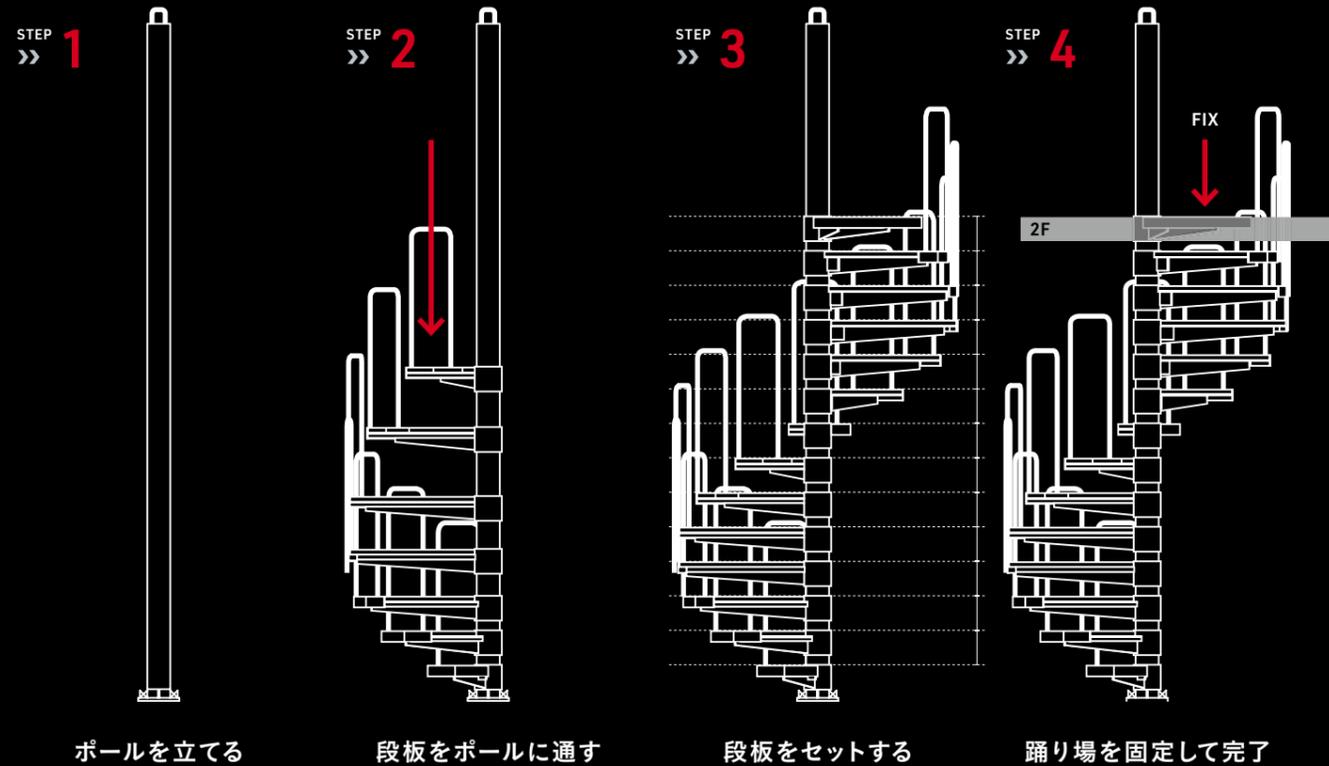
ASSEMBLY PROCESS

組み立てはイージーかつスピーディー

PROCESS 4 ASSEMBLY

大工さんが施工可能なシンプル設計

分解式であることで、大掛かりな玉掛け工事は必要ありません。
大工さん1人、もしくは大工さんと手元2名で十分施工可能です。
段取りが良ければ半日で完了します。



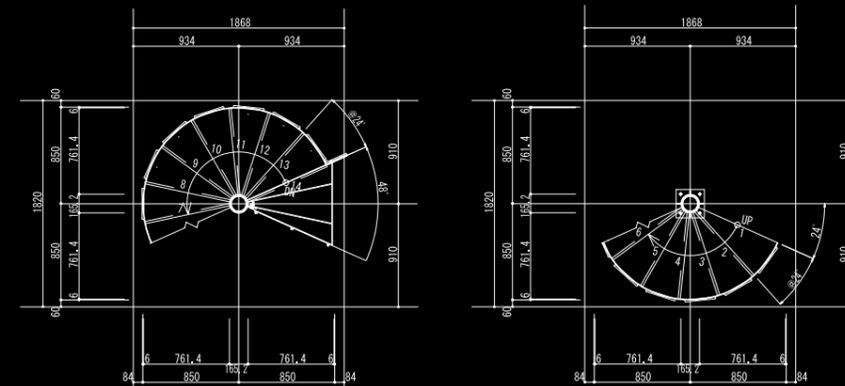
- 1: 予め仕込んであるアンカーボルトにポールを緊結して立ち上げます。この際、根元のアンカーボルトをしっかりと本締めしてください。
- 2: 段板の中央部の穴にポールを通して、最下部まで落とし込んでください。段板のポールリングがポールを傷つけないように、同梱の“矢（ひじり型スペーサー）”を使い穴を広げながら作業してください（右ページ参照）。段板の落とし込みが完了したら、ポールの建て入れを見ながら先端を現場の状況に合わせて固定してください。
- 3: 1F床レベルと2F床レベルの距離を段数で均等に割り付けて、その寸法の治具（木片でも可）を作成し、ポールに段板固定位置を罫書いてください。そのうえで、下の段から順にボルト固定してください。※詳しくは右ページの段板取り付け要領と諸注意をご覧ください。
- 4: 段板の固定が終わったら、最後に最上段の踊り場をセットして、床の梁に固定（鉄骨造の場合は、溶接木造の場合はボルト固定など）。階段を昇降して揺れが気になるようであれば各段の先端の穴を利用して最適な位置で、壁から揺れ止めを施工してください。※揺れ止めは現場対応をお願いいたします。



上段の踏面のエンドと下段のエンドが同じ位置にくるように合わせる。※締め込むほどに内側に入ってくるので塩梅を調整しながら作業する。



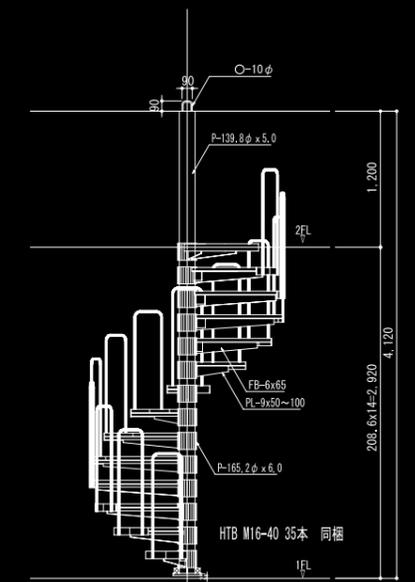
まずは、ボルト1本で仮止め状態にして、ポールリングステイを締め込み状態にする。その後、上下交互に少しずつボルトを締め込み、本締めしていく。片方を締め込みすぎると片方が緩み、踏面が内側に回転し、中に入り込みすぎるので、適正を見ながら調整します。

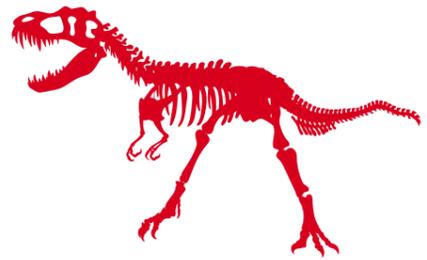


段板取り付け用治具 “矢”の使い方



- 1: 段板と矢（ひじり型スペーサー）を準備します。
- 2: 矢を段板取り付けブラケットに挿入し、ハンマーで叩き込みます（矢をウエス等で養生すると傷が付くのを防ぐことができます）。
- 3: 矢を取りつけたまま段板を支柱に挿入します。
- 4: ハンマーで矢を叩いて外します。
- 5: ボルトを締め込み段板を固定します。



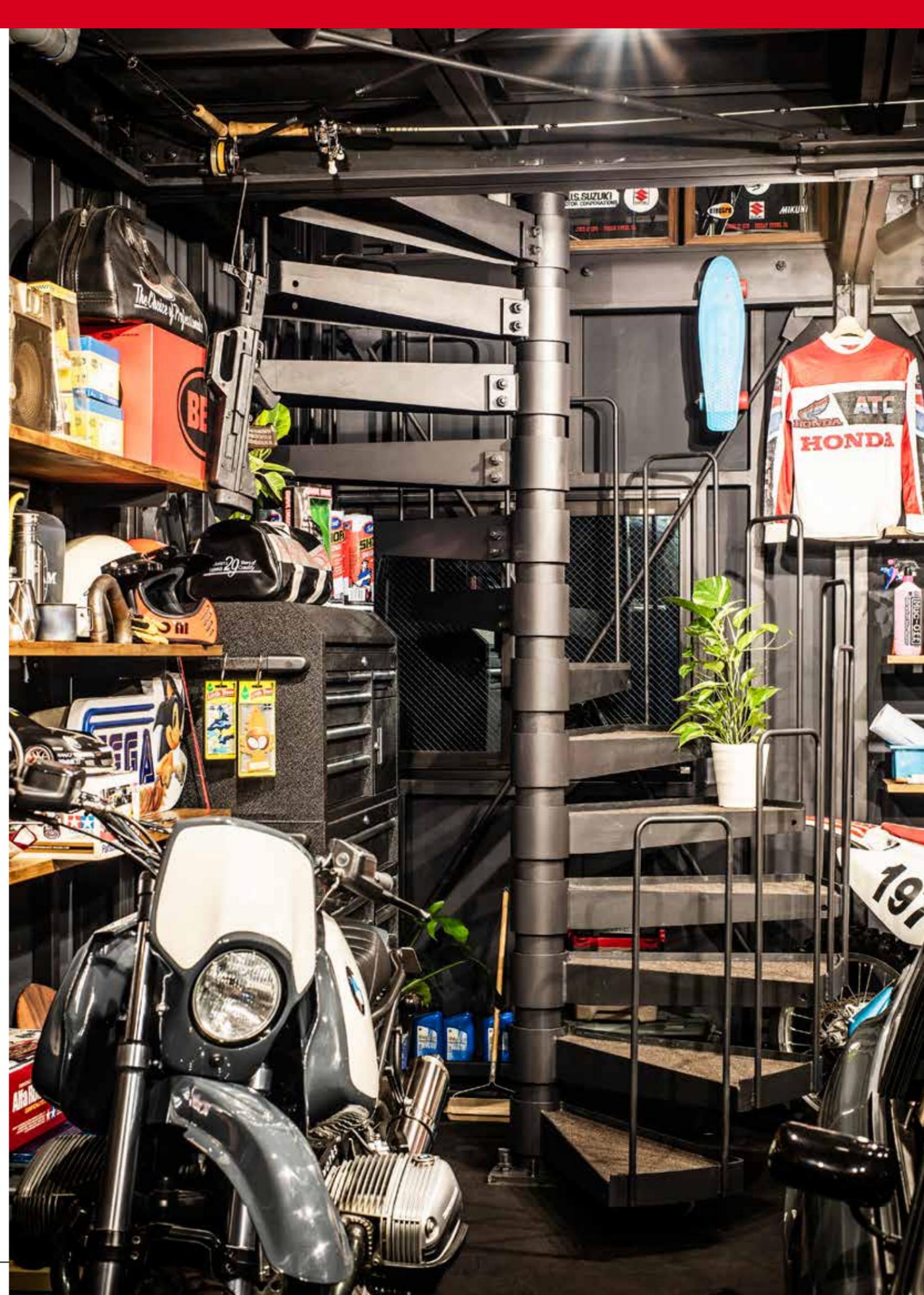


Dinosaur-Bone

Parts system of spiral staircase

新築、リフォーム、リノベーション あらゆる建築ニーズに対応

ダイナソーボーンは、独自の組立方式を採用することで、新築時だけではなく、住宅やオフィスのリフォームやリノベーションなどの様々なシーンでご利用頂けます。





Dinosaur-Bone

Parts system of spiral staircase



SALT SHAKER 

会社名 株式会社LDKテック
所在地 東京都中央区築地1-5-8
電話番号 03-6228-4933

salt-shaker.jp

